

第181回福島県新型コロナウイルス感染症対策本部員会議

- 1 日時 令和5年4月7日（金）16:00～16:07
- 2 場所 危機管理センター災害対策本部会議室（ペーパーレス会議）
- 3 議事

（1）新型コロナウイルス感染者の状況等について

（保健福祉部長）

5ページ、資料1をお願いいたします。

昨日の新規陽性者数は、132人です。

3月30日から8日連続で、前の週の同じ曜日を下回っております。

次に、4ページ

6日現在の療養者の状況です。

確保病床の入院者は、53人です。

このうち、重症者が1人となっております。

なお、確保病床外に入院している方も含めた入院者数は100人です。

宿泊療養施設入所者数は、25人となっております。

次に、6ページ

人口10万人当たりの1週間の新規陽性者数は、51.88人。

3月6日以降、100人を下回る水準で推移しております。

次に、8ページ

確保病床の使用率は、6.9%。

引き続きレベル1の水準となっております。

次に、11ページ

「重症者用の病床使用率」が、2.2%、

発熱外来患者の状況を示す「一週間の医療機関報告新規陽性者数」が、826人
となっております。

最後に、一昨日開催されました厚生労働省の専門家組織「新型コロナウイルス感染症対策アドバイザーボード」によれば、全国の新規感染者数は、前週比1.03倍となり、全国的に下げ止まりの傾向が見られます。また、東京都では1.26倍になるなど首都圏を始め18都道府県で前週よりも増加している状況になっております。

(2) 新型コロナワクチンの接種状況等について

(病院局長)

13ページ、資料3をお願いします。

4月5日時点の接種実績については記載のとおりです。

このうちオミクロン株対応ワクチンの接種回数につきましては、

累計で、1,003,351回、全人口に対する接種率は54.5%で、全国における接種率44.7%を9.8ポイント上回っております。

現在行われているオミクロン株対応ワクチンの接種は、5月7日までとなります。

引き続き、新型コロナワクチンをできるだけ多くの方が接種できるよう、接種促進に取り組んでまいります。

(金光教授)

本県においては、感染者がゆっくりではありますが減少傾向にあり、特に私から申し上げることはございません。ただ、先程も報告があったように、全国的には前週を上回るような県が増えてきているという報告があります。

福島県は、このまま減少の一途をたどるといことは考えにくいと思います。また、5月、新型コロナウイルスが5類に移行するということで、多くの医療機関が新たな体制づくりに追われているところです。少なくとも当初は、急激な変化への対応が大変かと思っています。

県民の皆様におかれては、今後情報量が減るかもしれないが、新型コロナの感染状況の変化など動向について、ぜひ耳を傾けていただきたいと思います。

(知事)

全国の新規陽性者数は、今週に入り、前の週の同じ曜日を上回る日が続くなど、下げ止まりの傾向が見られます。

一方、本県においては、前の週の同じ曜日を下回る日が続いています。

県民の皆様、事業者の皆様においては、この減少傾向を維持していくため、今後も気を緩めることなく、感染防止対策の御協力をお願いします。

先月13日からマスクの着用ルールが見直されています。ただ、感染対策が不要になったわけではありません。引き続き、3密の回避や、人と人との距離の確保などの基本的な感染対策の徹底をお願いします。

また、陽性者の療養期間や濃厚接触者の自宅待機期間、コロナワクチンの接種についても、これまでの取り扱いと変わりませんので、引き続き御協力をお願いします。

新年度を迎え、進学や就職等により、生活スタイルが変化した方も多いためです。また、この季節は移動や会食の機会も多くなる時期です。

混雑する場所や感染リスクの高い場所には十分注意をしながら、基本的な感染対策の継続をお願いします。

また、発熱やのどの痛みといった症状が表れた場合や、濃厚接触者となられた場合は、外出を控えていただくようお願いします。

先ほどもお話ししましたとおり、本県の新規陽性者数は減少傾向にありますが、全国的には下げ止まりの傾向が見られ、首都圏などでは増加に転じていることから、今後も十分な注意が必要です。

引き続き、県民の皆様、事業者の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いします。